

タイトル	2023 度 一般入試 (後期日程) 医学部保健学科 小論文Ⅱ
評価の ポイント	<p>1</p> <p>問1 尾瀬におけるシカ対策を本文から読み取れているか。 問2 シカ対策の難しさを設備や費用の面から読み取れているか。 問3 尾瀬の植生もシカのどちらも自然であるということを読み取れているか。 問4 本文以外のシカ対策を考えることができるか。</p> <p>2</p> <p>脳による知覚情報処理に関する問題で、基本的な読解能力や問題解決能力等を評価した。評価においては、次のような点を特に重視した。</p> <ul style="list-style-type: none">・本文の記述に沿って、適切に説明できているか。・問われた内容を正しく理解しているか。・文脈を理解し、論理的に説明できているか。 <p>3</p> <p>ロボットと人間に関する問題で、基本的な読解能力や表のデータを読み取る能力等を評価した。評価においては、次のような点を特に重視した。</p> <ul style="list-style-type: none">・本文の記述に沿って、適切に説明できているか。・文脈を理解し、論理的に説明できているか。

氏名	
----	--

受験番号	
------	--

医学部保健学科小論文Ⅱ解答用紙 その1
(後期日程)

1

問1

群馬県はシカ対策として、2年前から周囲に高さ2メートルほどの
パイプを立て、ネットを固定するシカ柵の設置を始めた。捕獲も
している。(64字)

--

問2

ネットの設置とその整備が尾瀬の環境への負荷にもなる。ネット
の設置が難しい場所もある。ネットの設置する時期も限られてい
る。維持管理も予算がかかる。(72字)

--

小計

氏名	
----	--

受験番号	
------	--

医学部保健学科小論文Ⅱ解答用紙 その2
(後期日程)

1

問3

尾瀬の植生は自然であり、シカも自然である。シカは日本固有の
在来種である。外来種でもなく、生活域をヒトに追われて尾瀬に
入り込んだだけだ。ヒトに追われたのは偶然の結果である。シカ
が尾瀬の植生を破壊している。(102字)

--

問4

シカが嫌う音や光で威嚇する。シカが忌避するような臭いを出す
物質をまく。オオカミなどのシカを捕食する動物を導入する。

--

小計

氏名	
----	--

受験番号	
------	--

医学部保健学科小論文Ⅱ解答用紙 その3
(後期日程)

2

問1

物理的な外界の状態と、それにもとづいてできあがった
脳内のイメージが正確には対応していないから。(47字)

--

問2

色を識別できる錐体は網膜の中心部の限られた範囲にしかなく、
視野の周辺部分には、色を識別できず明るさしか識別できない
桿体があるため、視野の中心部分だけ色が識別され、周辺部分は
白黒のイメージができあがっているはずだから。(108字)

--

問3

見慣れたものについては、詳細に観察しなくても、それが
何であるかが瞬時に判断することができることが利点である。
逆に、予測されるものと似ていると細部の違いがあっても
気づきにくくなるなど、「知識からの脚色」の影響が強いため、
知識によって必要以上に知覚が働かない状況が作り出されることが
欠点である。(139字)

--

小計

氏名	
----	--

受験番号	
------	--

医学部保健学科小論文Ⅱ解答用紙 その4
(後期日程)

3

問1

解析的方法はものの原理を理解した後でその知識をもとにして
ものを構成する方法であるが、構成的方法は解析的方法と手順が
異なり、工学的方法により複雑なものを構成した後で、それを
もとに複雑なものの原理を理解する研究方法のことである。
(112字)

--

問2

ロボットを開発することで、人間を理解する(20字)

--

問3

ひらめきなどにより、スマートフォンのデザインや電子メール、
ホームページなどを作り出すことで産業が先に興り、人間理解は
後追いであると考えているため。(73字)

--

小計